

令和3年10月11日

保護者の皆様へ

クアラルンプール日本人学校
校長 城間 勝

令和3年度 1学期学校教育アンケート集計結果と考察について

コロナ禍に伴い今年度は4月16日に1学期始業式がスタートしました。しかし対面授業日数が13日間あった以降についてはコロナ禍の影響によりオンライン授業が現在まで続いております。10月に入りフェーズ3となり対面での授業の開始される目処が次第に立ってきました。今後はマレーシア教育省の指示やSOPに従いながら、教育活動が順次開始されるものと考えます。

さて、1学期末にGoogle フォームにて実施致しました学校教育アンケートの集計及び結果の分析ができましたので、御報告いたします。

アンケートの全体回収率は、小学部 248/420 件 59.0% 中学部 60/100 件 60.0%です。今回、保護者の皆様には、主にオンライン学習に関する評価をしていただきました。

また、本年度は、全7項目について5段階評価で実施しております。質問項目上部には各項目の肯定的評価【④ よく出来ていた ③出来ていた】の合計%を表記しております。

今回の評価結果を真摯に受け止め、今後の学校経営並びに運営に生かして参ります。御協力ありがとうございました。

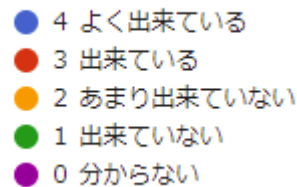
円グラフの見方

左円グラフ：小学部

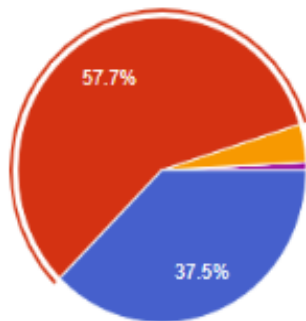
左%：よく出来ている・出来ているの合計%

右円グラフ：中学部

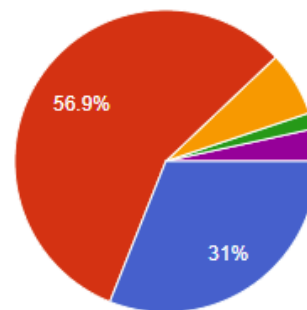
右%：よく出来ている・出来ているの合計%



3-1 本校は、教育方針や教育活動を学校だよりや学年・学級だより、ホームページ等で伝えている。



小：95.2%



中：87.9%

○学校 HP 及びマチコミで学校だより、園だより、PTA だより等を配信しております。また2学期からは学年・学級通信については従来の Classroom での配信に加えて専用フォルダーから閲覧できる様にしております。

○学級専用の LINE ではクラス限定の情報を閲覧することが可能となっております。

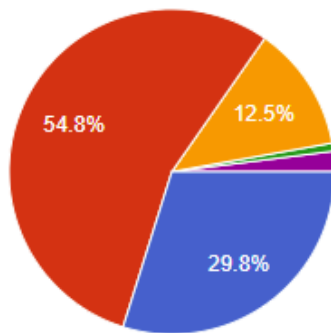
○今後は、学校割り当てメールも活用し各種情報を通知させて頂くよう改善を図って参ります。

○新学期における新派遣教員の着任情報、学校再開に向けたマレーシア教育省への JSKL からのアプローチ状況についても的確に通知し、混乱の無いよりスムーズな学校運営に努めてまいります。

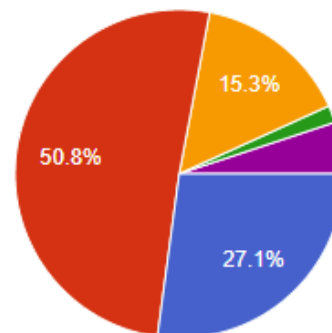
○コロナ感染状況については、【発生学級・通学バス・居住コンドミニアム】等、個人情報に留意しながら、より迅速に保護者へ伝わる様に改善を図って参ります。

○各教科における授業時数実績、教科書及び学習進度等について保護者会や面談を通じてお知らせして参ります。

3-2 本校は、子どもたちの様子について連絡帳や電話、学年メールアドレス等にて気軽に連絡を取りやすい。



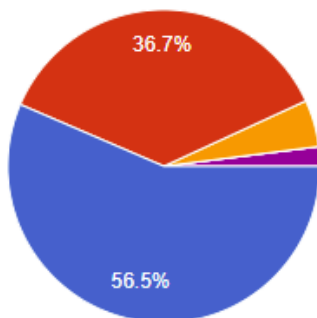
小 : 84.6%



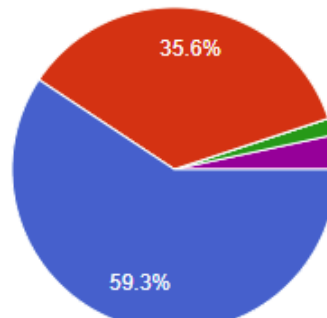
中 : 77.9%

○学年メールアドレスについてはホームページ上、「Classroom・マチコミ設定・学年 mail アドレス」メニューから参照することができます。学年に関する連絡、転退学等についての御質問により迅速に対応できるよう HP 表示方法を改善して参ります。

3-3 本校は、ICT (iPad, Chromebook) を活用した教育実践が充実している。



小 : 93.2%



中 : 94.9%

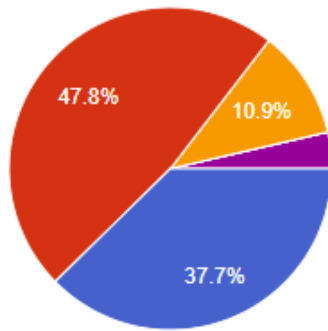
○2020 年度予算で iPad・Chromebook 等のデバイスを充実致しました。それらを活用し Zoom 及び Classroom 等のアプリを活用しオンライン授業を進めております。今後はさらに課題配信及び児童生徒の課題提出について最適なアプリ等導入も検討も視野に入れながら、学習環境の充実に努めて参ります。

○中学部においては、今後 Chromebook デバイスの個人購入をお願いし、学校と家庭での利用をシームレスに行える様、準備を進めております。今後購入に関する情報をお知らせする予定となっております。

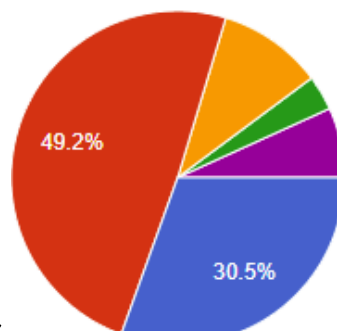
○時間無制限の Zoom アカウントを全教員へ付与し、授業が途中で途切れてしまうことを解消して頂きたいという意見が寄せられています。本件について引き続き導入を検討して参ります。

○児童生徒の健康面に留意した Zoom 配信時間の設定など、学校全体で共通理解を図り進めて参ります。

3-4 本校は、（臨時休校中のオンライン学習支援を含めて）児童生徒に基礎基本となる学力が定着するよう努めていた。



小：86.5%



中：79.7%

○対面での授業日数が少なく、オンライン授業を中心とした学習指導体制になっています。実物を見る・触る等の五感を使った授業が実際に行うことが困難なため、課題配信、課題評価等、丁寧に行い学習の達成度等、個々の学力を正確に把握し、授業改善に努め参ります。

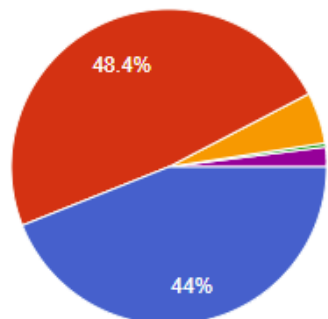
○各企業に実施しているオンライン見学等を活用し、より知覚・聴覚等 五感を通して学ぶ学習の機会を積極的に導入して参ります。

○学習課題配信において、御家庭でのプリンターが無い場合等に対応方法を検討して参ります。
（課題プリントPDFに上書きし解答を返送できるアプリ等の導入）

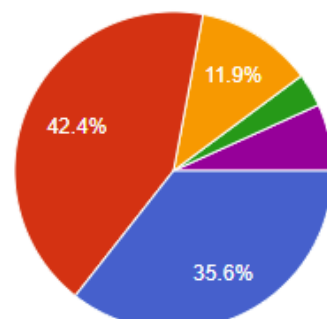
○現在は Google Classroom を主に学習を進めていますが、より児童生徒の学習環境整備を目的として他のアプリについてもより良い運用を検討して参ります。

○中学部においては評価基準・評価・評定方法についてより解りやすい説明が必要となっています。保護者説明会等の場を活用し、解説して参ります。

3-5 本校は、（臨時休校中には、オンライン朝の会を含めて）教師と児童生徒間、児童生徒同士のコミュニケーションの場を設けることができていた。



小：92.4%



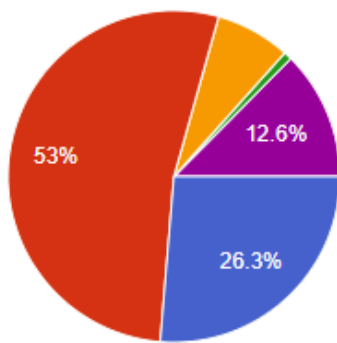
中：78.0%

○ランチタイムの設定等を行い、コミュニケーション能力の育成の場を確保することに努めました。中学部においては、対面での授業を行うことができず、友達と交流する機会が制限されているのが実情です。そんな中、ラ会の活動においてマレーシア国内にある日本人学校4校で交流の場（グローバル交流会）を持つことができたことは大きな成果でした。今後はマレーシア国内のみではなく、世界中の児童生徒と交流できる場も計画して参ります。

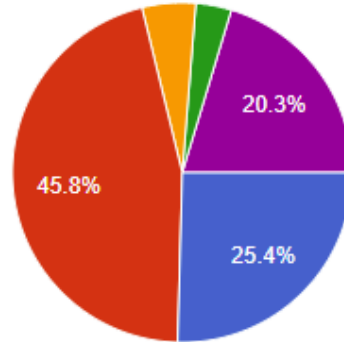
○マレーシア政府、教育省からの通知が、正式な書面での通知では無いケースや急な変更があるため学校から発出文書が遅れがちになってしまうことがありました。今後は「これから予想される学校対応」ということでより迅速に保護者様に情報が伝わる様に改善して参ります。

○学年、学級からの連絡事項についてはより早いタイミング・正確な情報提供に努めて参ります。

3-6 本校は、（臨時休校中のオンライン保健室・教育相談等を含めて）子どもの思いや悩みを受け止め、適切に対応するよう努めていた。



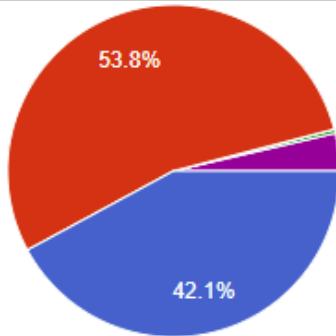
小：79.3%



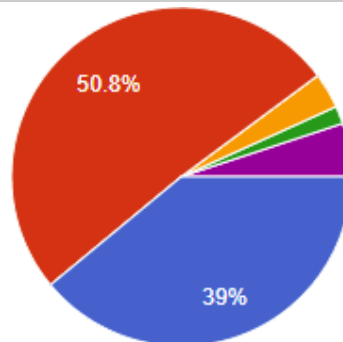
中：71.2%

○コロナ禍にともない、外出することもできず精神的に悩みを持つ児童生徒が増加傾向にあります。①『Dr. バラト敬美（よしみ）先生子育て相談室』②『心と身体健康相談室（旧オンライン保健室）』③『教育相談室』④『特別支援教育相談室』等の4相談室を運用し効果的な児童生徒の教育相談に対応して参ります。

3-7 本校は、コロナ禍に対応した学校独自のSOPのもと、安全や衛生に留意した環境が整備され、子どもたちが安心して学校生活を送れるよう努めている。



小：95.9%



中：89.8%

○校内への入校時の検温、消毒等コロナ感染予防に努めてまいりました。その結果、昨年度より校内でのクラスター発生件数は0件ということである程度成果を挙げる事ができました。2学期からは各フェーズ段階に応じたSOPに従うと伴に、コロナ対策マニュアル改訂を実施して参ります。

【自由記述】

小学部 意見

<p>コロナ渦での大変な状況の中、先生方には大変ご尽力いただき誠にありがとうございました。2学期もどうぞよろしくお願ひいたします。どうぞ皆さま引き続きご自愛くださいませ。</p>
<p>オンラインのため難しかったのはわかるが、子どもの様子を把握できているとは思えない。他の児童はわからないが、少なくとも我が子に対してはそう感じた。</p>
<p>ホームページ、グーグル・クラスルームなどを各種アプリやシステムを活用し、オンライン授業、連絡をされているが、親側（小職）にはシステム・連絡体制などの全体像が不明であり、五月雨的な連絡に対応する以外出来なかった。例えば、病欠を学校に伝える手段など。</p>
<p>まだまだ小学校とは……とが分からないままオンラインになり。授業中でもだらだらしたり聞いてなかったり……学校が始まった時に少しの不安はありますが、楽しい学校生活を少しでも送れるよう祈るばかりです。 大変な中沢山の工夫をして授業してくださり、感謝しております。ありがとうございます</p>
<p>先生と児童・保護者がプライバシーを守られた状態で気軽にやり取りができるといいなと思います。（オンライン上でのことです。通学中は連絡帳でできると思うので）</p>
<p>先生への連絡手段がよくわかりませんでした。メールアドレスをお知らせいただけると幸いです。 オンライン授業の場合、1クラス24名以上（パソコン画面のZOOMで1枚ページで生徒全員がうつる人数）だと多く感じます。ただでさえオンラインで子どもの様子が見づらいうところ、画面を切り替える必要があると、先生方も生徒の様子が確認できないのではないかと感じていました。 教科担任制だったのが、いろいろな先生と触れ合うことができ、刺激もあり、とてもよかったです。クラスルームのお知らせが丁寧で見やすかったです。先生方にはオンライン化でもいろいろと工夫していただき、感謝しております。ありがとうございました。</p>
<p>先生方のおかげでオンライン学習でもしっかり学べたと感じております。ありがとうございました。</p>
<p>先生方のご負担が増えるので申し訳ないですが、給食の時間などのzoom開設を一度のみならず、何度か実施して頂きたかったです。その理由で、児童間のコミュニケーションの部分の評価を低くさせて頂きました。 また、年に限らず、学校全体にお願いしたいのですが、教材の配布を工夫していただきたいです。最初からpdfで配布して保護者に印刷させるのではなく、民間の速達業者を使うなどして自宅に配布するなど、工夫して頂きたかったです。マレーシアの業者は信用できないので、そこで紛失される可能性は十分承知しています。紛失された場合は保護者が印刷します。ご検討よろしくお願ひします。</p>
<p>担任の先生と連絡を取りたい場合、通常であれば学校に電話をすれば済みましたが、オンライン授業の期間中はどの手段を使うのがいいのかを示していただけると助かります。年メール、classroomなど複数方法があり、classroomでは先生個人にメッセージを送る方法がない（あるのかもしれませんが分かりませんでした）ので宿題提出など先生からのアクションに対して限定コメントを送ることになりますが、それが最適な方法であるのか、先生に気づいてもらえるのかなど気がかりでした。 オンライン授業が常態化しているので、zoomも40分で途切れる無料のものではなく、有料でやってもらえないものなのでしょうか？本来学校から配付されるプリント類も、自宅で印刷するのが当たり前になっているので、その分の経費等でzoomの有料分が賄えないものなのでしょうか？</p>
<p>1学期新しい先生の来馬も遅れ、また先生自身も学校に行くことができない中でのオンライン授業というのは、ネット環境や教材の不足、先生方とのコミュニケーションを取り合うなどができない中で、どれだけ孤独で大変なことだったかとお察しします。 一方で、保護者も、連絡帳や子どもを通じて気軽に質問や感謝の意を伝えることもできず、限定コメントではなかなか適切にお伝えすることもできず、もどかしい気持ちがあり</p>

<p>ました。</p> <p>担任の先生方への負担を少しでも減らし、子ども達や保護者も安心できるオンライン環境のためにも、できるだけ年の先生方が情報交換を密にし、各クラスの子ども達に合わせつつも年である程度内容や進捗が大きく変わらないよう、ご配慮いただけたらと思います。また、1年生も2年生も全く学校に通えてない子ども達は、学校ならではの楽しみもほとんどわかりません。少しでも、楽しい学校生活になるようにご検討よろしくお願ひします。</p>
<p>MCO 期間中に緊急時学校側と連絡が取れない。担任、年主任等に直接連絡できるシステムを構築して欲しい。</p>
<p>オンラインクラス自体には先生方よく対応されているなどと思いますが、子どもたち同士のコミュニケーションの時間等があればよいのかなと思っています。授業は先生⇨児童でやり取りあるが、放課後の時間等に入出入り自由な生徒だけの自由な時間があればと考えています。家族だけで過ごす時間が多く友達と自由に話せる機会というのがとても少ないので、友達と理解を深めたりする時間が必要なのではと考えたりしています。</p>
<p>オンラインでもわかりやすく授業を進めてくださりいつもしっかり見守って頂いています。</p> <p>オンラインランチ会、昼休みなど、クラスのお友だちと関われる時間を設けてくださり、そこで先生やお友だちと話ができたこととても喜んでいました。お忙しい中、子どもが楽しめるよう時間を作って頂きありがとうございます。</p>
<p>とても厳しい状況の中ご尽力くださりありがとうございます。大変困難な状況ではありますが、少しでも子どもたちが学校に通えることを願っています。</p>
<p>ほぼオンライン授業でしようがないと思うのですが、家で授業を受けている為、集中力が続かず、常に観ていないといけない状況でした。またプリント系(夏休みの宿題も)など、兄妹がいるので印刷が大変です。印刷用紙はマレーシアでも売っていますが、インクは日本から取り寄せないといけないなど家庭の負担が多いです。</p>
<p>制限された状況下においても、子どもが学習を継続でき、オンラインながらも学校生活のリズムで日々をおくれていることは、先生方の御指導のおかげです。感謝の気持ちでいっぱいです。今後とも宜しくお願ひ申し上げます。</p>
<p>①MCO 中、教材配りはもうちょっと考えて頂きたいです。それぞれの家族を取りに行くより、バスで何箇所をまとめて届けにきてもらうなど、日本人会の幼稚園のように郵送で送られたらとても助かります。</p> <p>②感染者に出る場合の対応について、メールの内容はもっとはっきり書いて頂きたいです。濃厚接触者を当該するクラスかバス番号等、とにかく速く連絡して頂きたいです。今までメールの内容は曖昧で、情報ははっきりするまで2-4時間かかりましたから、とても不安でした。</p>
<p>3年生の年メールにメールしましたが、返信がありませんでした。届いてないのかと不安になりますので、返信していただきたいです。</p>
<p>いつも先生方のご対応、ご指導に感謝しております。</p> <p>子どもともこの事について話したところ、1学期の途中から図工の授業が、2時間から1時間へ変更されました。1時間では終わらない事も多く、次の授業の準備が整わず始まる事もあったため、2時間連続授業に戻して欲しいということでした。またミニテストのようなものがもう少し多いと嬉しいそうです。点数が出る事でやりがいを感じるのでしょうか…今年度は、年も上がったせいか先生やお友達との意見を出し合う機会も多く作ってくださりよかったです。特に手をあげて意見を言うことが苦手な子にとっては、ブレイクアウトルームを使った少人数の話し合いの機会はとてもよかったですと思います。</p>
<p>オンラインですること慣れてしまっただけで授業中だという緊張感が全くなかった。ふわふわ言葉を使おうという方法はとても良いことだが、しめるところはしめる、メリハリが欲しい。うちの子が悪いのだが、だらだらしてて、集中なんて全くしてなかった。授業内容も流れている気がする。</p>
<p>オンラインでも分かりやすく授業を進めてくださり、いつもしっかり見守って頂いています。</p>

また、提出物にも子どもの頑張りを認めるメッセージを書いて返却していただき子ども次への意欲につながっています。ありがとうございます。

オンラインとはいえプリンターが必須。プリンターが故障した際はなかなか授業にすぐ追いつけない。修理も依頼できない。回答がオンラインで全てできればなお良いかと

オンライン授業が続きましたが、先生のお声掛けや返却課題へのコメントがとても励みになっているようでした。次々と新しいスタイルを取り入れての授業は本当に楽しそうで、オンラインでは出来ない学習があることのデメリットを感じない程でした。どうもありがとうございました。

コロナ禍で大変な状況の中、学びを継続することが出来て感謝しております。先生方のご負担も私たちの想像以上にあるかと思えます。オンラインで出来ることは限られているかも知れませんが、異なるクラスや年のお友達との交流機会をもっと増やして頂けたらなと思っています。日頃よりステイホームで同じコンドの友達すら会いにくく、コミュニケーションの場が非常に少ないです。学校は勉強のためだけでなく、他者とふれあって学ぶことが多くあると考えているからです。ご検討よろしく申し上げます。

コロナ禍の大変な中、先生方のご尽力で無事に1学期の学習を終えられたことを大変感謝しております。学校には行けませんでした、楽しく毎日を過ごせて、親としては嬉しい限りです。

ひとつだけ意見を述べさせていただきます。

一部のクラスでは行われていたようですが、子どもたちが授業以外でコミュニケーションを取れる場として、休み時間にzoomを開放したり、オンラインランチ会が開催されたりすれば子ども達はもっと喜んだらうなと思います。長時間目を使うと疲れるから、という先生のご配慮はごもっともであり、ありがたく感じております。塩梅が難しいですが、やはり学校生活に代わるコミュニケーションの場としてフリータイムがあったら嬉しいだらうなと思います。

コロナ禍の中子ども達も沢山の我慢をしてきました。その中でも一番は学校に行けなかった事ではないかと思っています。しかし、その中でも色々工夫をし、授業や係り活動を充実させて頂いてありがとうございました。大変感謝しております。まだまだ先がどうなるか分かりませんが、子どもたちの未来は明るく希望がある事を祈っています。

課題を印刷するか、ノートに書き写すしかないという方法に疑問を感じています。

Seesawのようなアプリを利用して、web上で課題を入力して提出できるようにしてほしいです。

さらに、課題のフィードバックもclassroomではとてもわかりづらく、子どもはいつ何が返却されているのかわからないため、間違えたところの見直しがとてもしづらく、学習のふりかえりがほとんどできておらず、学力低下が懸念されます。

Seesawのようなアプリを利用すると、科目別、課題別、日付別に管理でき、未着手、レビューバックなど子どもでも容易に確認でき、間違えたところを把握、見直ししやすいと思います。ご検討よろしくお願い致します。

学校として、保護者の対する情報共有の乏しさ、遅さを感じる。特に気になっていることは以下3点。

①2020年度の授業日数について

授業日数が足りていないのではないかと多くの保護者が疑念に思っている。

昨年度MCO1の期間中に、登校再開された後は授業日数を補うために授業時間数を増やし、土曜日に何日間か補講も行う予定との案内があった。しかし、その後も断続的に休校が続く、授業数を増やす、土曜日に授業を行うなどの対応がされないまま、年度が終了。感染拡大による休校は仕方のないことだが、当初の案内していたことに変更があれば、きちんと説明をするべき。

文科省で定められている授業時間数は足りていたのか？

遠足やペスタスバンの練習などに充てていた時間がなくなっているのは理解できるが、主要教科は大丈夫だったのか。授業数が足りていたとしても、当初予定していた通りに授業数も増やさず、土曜補講を行わず、どうやって時間数を確保したのか、それに対してきちんと説明する責任がある。ただでさえ、対面授業が少なく、学習内容が定着しているのか保護者としては不安に思っていることを想像してほしい。

②2021 年度新任教員の着任の遅れについて

春休みは、2020 年度任期終了の先生方の帰国日程が早まり、また、新任教員の着任を待つため（隔離期間も含めて）、例年より長い春休みが長くなると案内であった。その時点でも、保護者内には、せっかく登校可能なのに、なぜ先生都合なのか、在マされている先生方で、工夫してやって頂くことはできないのか？（実際 2020 年度も新任先生の着任が遅れたが、その中でも授業を実施していた）という思いはあった。

そして結局、春休み中には新任の先生は着任できておらず、何よりも驚いたのは、それを保護者が知るの、始業式から子どもが帰宅してからだったということ。この点に関しては、保護者間同士（LINE のやり取りなど）で、学校の不誠実な対応に呆れていた。

コロナ禍で着任の遅れが生じるのは仕方ないかもしれない。しかし、上記①でも同じことが言えるが、当初の予定と変更があれば、それが分かった時点で周知するのは、社会では当たり前のこと。新任教員の着任を待つための長い春休み、という説明だったのだから、新任教員の来マの見込みが立たなくなった時点で、始業式を早めるなど、臨機応変な対応はできなかったのか？それが難しかったとしても、最低でも、マチコミを通して、春休み中の新任教員が着任できなかったことは伝えるべき。このご時世で、予定通りに新任教員が着任できなかったことを想定していなかったことも考えが甘いと思う。そういった対応が、学校への不信感につながる。

③ 教育省に対して何か要望など、学校再開に向けての働きかけを行っているのか。

政府からの休校の要請については、学校としては従わざるを得ないのは分かるが、果たして、学校側は、教育省にかけあうなど、何とか学校再開に向けて努力をしているのかどうか、全く見えてこない。

何かしら教育省と話をしているのであれば、途中経過、現状報告を生徒・保護者に伝えてほしい。

当地で日本の義務教育を受けさせるには、JS しか選択肢がない。学校としては、そこに胡坐をかかずに、生徒ファーストの考えで、誠意ある対応をお願いしたいと思う。

担任・教科の先生方に関しては、オンライン授業が長引く中でも、授業を工夫してやって頂いていると思う。私がもう少し改善して欲しいと思うのは、学校・事務所の対応。

厳しい状況の中、オンラインでできる事を工夫して授業して頂きありがとうございます。休校中、保護者が教材を学校に受け取りに行く事が数回ありましたが、こちらを使用していないスクールバスでコンドミニウム、バスポイント毎に配布という形をとることができたと思います。

難しいとは思いますが、二学期以降も教材受け取りの機会があるかと思っておりますのでご検討頂けたらと思います。

少しでも通えるように工夫や対策をお願いしたいです。

遅くなり申し訳ございません。

小学校では、先生やお友達と関わりながら成長してもらいたいと思っています。なかなか登校できない事に不安がありますが、先生方が様々な工夫をしてオンライン授業を進めて頂き感謝しております。

いつも子どもたちのために色々ご尽力いただき、ありがとうございます。

オンラインでは仕方ないことであり、学校の責任でもないことなのですが、子ども同士の交流をもう少しさせてやりたいです。休憩時間のお友だちとの時間、みたいなものがなく、その点が難しいと感じています。

オンライン学習でも、多くの先生方が子ども達の為に力を尽くして下さい、有難うございました。毎日 zoom から聞こえる明るい先生方の声に癒され、子どもの気持ちを掴む声掛けに感嘆しておりました。先生方も制限の多い生活の中、心身共にお疲れのことでしょう。どうぞお休みの間ゆったりとお過ごし下さい。

この制約の厳しいコロナ下で、申し分のないオンライン授業だったと思っています。先生方、本当にありがとうございました！

ほぼオンライン授業でしようがないとは思っていますが、家で授業を受けている為、集中力が続かず、常に観ていないといけない状況でした。またプリント系(夏休みの宿題も)な

<p>ど、兄妹がいるので印刷が大変です。印刷用紙はマレーシアでも売っていますが、インクは日本から取り寄せないといけなかったなど、家庭の負担が多いです。</p>
<p>昨年と比べて双方向型の授業が増え、先生方の対応に感謝しています。それでも授業中に子どもの集中力が切れてしまうことがあるので、教科によっては少人数で子ども達個人に目が届くような授業運営にさせていただけたらありがたいです。早く対面授業に戻ることを願っています。</p>
<p>初めてのオンライン授業でしたが、親が心配するまでもなく子どもはすぐに慣れたようで良かったです。担任の先生の創意工夫あふれるご指導のおかげかと思いました。ありがとうございます。</p>
<p>配布物をPDF添付で配布して、親に印刷を任せるのではなく、なるべく教材は配布してください。保護者が学校に取りに行くのが難しい場合は、city linkなどのexpress配布会社を活用するなどして下さい。そういう対応をして、届かなかった場合を懸念しているとは思いますが、その際には保護者が印刷します。最初から保護者任せはしないように努めて頂きたいです。よろしくお願いします。</p>
<p>担任の先生はご自分のプライベートの時間まで削って、毎日ランチタイムを設け、子どもたちと真摯に向き合っていたり、授業時間が過ぎているにも関わらず実験を終わらせたい生徒に向き合って前向きに取り組んでいただいたりするお姿が大変印象に残りました。またオンラインにも関わらず、とても前向きな態度と言葉で子どもへの毎日の声かけ、気さくに見えて授業はしっかり取り組み、そんな先生のお姿に子どもは大変励まされ、先生に褒められることを目標に、毎日オンラインでもクラスが待ち遠しくてたまらないようでした。宿題も怒られるからする、ではなく、鈴木先生の期待に応えたいと一生懸命取り組んでいたのが印象に残りました。感謝の気持ちしかありません。心から御礼申し上げます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・去年はお便りでの連絡があったので、存じておりましたが、年のメールアドレスがわかりやすく公表されておらず、先生がたにどのように連絡をとればいいのかよくわからなかった。もう少しお話ししたいこともありましたが、できずに1学期が終わりました。 ・テストの返却がないものがあり、どこが間違えていたのか、復習をさせることができないこともあった。 ・時間割が、前日までわからなかったようなので、週の予定は教えて頂きたかった。 ・総じて、担任の先生がとても明るく、子どもたちにもプレゼンを積極的に実施させていただき、子どもは楽しくオンライン授業を受けていたように思います。ありがとうございました。
<p>①年だよりや学級新聞などの保護者宛での新聞はマチコミで配信していただけると、逃すことがないのではと思います。Classroomですと、子どもから報告なく見過ごす可能性があります。</p> <p>②保護者が学校へ伺わなくても、配達という手段で配布物などを手元に届けて頂くことは難しいでしょうか。特にモントキアラのような遠方のご家庭はご苦労多いと存じます。</p>
<p>うちは、視力の低下もありましたが、スライド作成がとても上手くなり、自信がついたため学習意欲が湧くようになりました。</p>
<p>オンライン学習が長く続いておりますが、先生方の温かい愛情が子ども達に伝わり、自宅でも明るく過ごす事ができております。</p>
<p>オンライン学習の期間、担任の先生と児童個々のお話タイムの頻度を少し増やしていただけると(少なくとも月1回程度)先生とのコミュニケーションも取れ、子どもも更に安心出来るのではないかと、思います。日々のオンライン授業、様々な活動へのサポートや取り組みに先生方には大変感謝しております。</p>
<p>先生方が在宅でしか授業をできない状況の中、並々ならぬご尽力で子ども達を導いてくださったことは、感謝の言葉しかありません。どうしてもオンラインでは理解が乏しく、去年も集中力を欠くことが多かったのですが、今年度は何度も何度も先生方が繰り返しご指導くださり、子どもも集中して授業に取り組んでいました。また、5分前に授業に入る、挨拶をきちんとする、など、普段の生活でだらけがちな部分も先生に注意していただくことで、引き締まっていたと思います。学校では、出来るだけZoomの時間を減らして目の負担</p>

<p>を減らす方針でしたが、やはり本来なら必要な授業なので、出来るだけ Zoom での授業を進行していただきたいです。(その分、休み時間は休ませます) 今後もよろしくお願いします。</p>
<p>先生方のご尽力に感謝いたします。息子は担任の先生とのランチ時間をとても楽しみにしています。お心遣いありがとうございます。</p>
<p>難しいかもしれませんが、個人の理解、習得度合を確認しながら、授業、宿題を進めていただけると良いです。</p>
<p>勉強についていけているかが心配だ</p>
<p>1 学期の学習の記録を拝見しましたが、直近(5 年生 3 学期)と比較し、顕著な違い/差がありました。親の理解/認識とも大差あり、甚だ疑問に思っています。必要に応じ、個別にフィードバックの機会が必要であると思います。</p>
<p>1 学期もほとんどがオンライン授業でしたが、制限の中で出来ることを子どもたちと考えて取り組んで頂きありがとうございました。 オンライン授業が始まる際に、学校から子どもの目の健康などを理由に zoom 授業は 1 日に 4 時間とし、あとの 1 時間ないし 2 時間は課題学習とすると文書(令和 3 年 5 月 5 日配信)が出ていましたが、小 6 では途中から一日中 zoom の日が何度もあり、6 月以降、子どものモチベーションを保つのが非常に大変でした。年の中で教科担任制のようにして授業をされていましたが、zoom 授業が 4 時間になるように先生方での連携は取れなかったのでしょうか?やらなければならないことがたくさんあるのは承知しておりますが中 3 の方では zoom 授業 4 時間で課題配信 2 時間が守られていました。 2 学期は学校が再開されることを願っていますが、オンライン授業が続くようであれば、以上の点について検討していただければと思います。</p>
<p>いつもお世話になっております。休校が続くなか、先生方もご不自由なさっておられるにもかかわらず、多大なるご尽力いただき有難うございます。</p>
<p>いろいろなオンライン授業の工夫ありがとうございました。お昼休みなどに中学部がやっているようなオンラインフリートークをたまにやってもらえるとリフレッシュにもなるかなと思います。</p>
<p>オンライン学習時、ランチタイムを毎日のように設け生徒と交流を図っているクラスと、それが全くないクラスがあり、うちは兄弟 2 人で 1 人は毎日、もう一名は学期中一度もなく、全く無い方が寂しい思いをしているように感じました。先生方がお忙しいプライベートの時間を削ってまで生徒に向き合っている姿に本当に感謝の気持ちでいっぱいですが、あまりにクラス差があると一方がかわいそうでした。あとはネガティブな発言の多い先生、ポジティブ先生との差がオンラインではっきり見えました。この時期、小学生の子どもは先生方の言葉に思う以上に精神的影響を受けているように感じます。</p>
<p>コロナ禍で色々工夫をしてオンライン授業を行って頂きありがとうございます。</p>
<p>運動会、ベスタスバン、宿泊学習など、例年通りの行事をしようとしてコロナでできないというのは十分に考えられることなので、例年通り、と同じようにしようとせず、全く違う発想で今できる行事という切り替えが欲しい。中学部が行った各地の日本人学校との交流のように、今だからこそできることを探して欲しい。</p>
<p>自分から皆の前で分からない、聞こえなかったなど意見が言えなく、そのまま授業がすすんでいき、ついていけずに授業に上手く参加できない状態だった。</p>
<p>大変な状況の中ご尽力くださりありがとうございます。困難な状況ではありますが子どもたちが少しでも学校に通えることを願っています。</p>
<p>約 40 分の短いオンライン授業や課題配信というスタイルでの授業に、家庭の Wifi 不調なども影響し、十分理解できず終わった授業もあったようです。それでも本人は自己学習で補えていると思っていたようですが、テストの点数が思った程取れず、通知表での評価も低かったことで、授業の理解不足、自己学習がより必要なのだと痛感したようです。この状況下で課題以上に頑張れと言うのは酷に思い見守るのみでしたが、学力定着の為には学習量、自己学習スタイルを見直さなければならないかと思いました。オンライン授業の難しさを感じております…</p>

中学部 意見

<p>・活動計画、変更などの案内が直前或いは問い合わせを受けて事後発信の事が度々あり。早期情報発信をお願いします。</p> <p>・オンラインになり Zoom 授業になったが、先生が zoom 契約を有料か無料かで 30 分制限がある先生があり十分な時間、コミュニケーションが取れていない。先生毎に差があるので改善を希望します。オンラインが長期化しているので先生のオンライン環境整備を希望します。</p> <p>・英検などの結果発表日や証明返却の方法、タイミングなどの連絡がなく案内がないことがあり困る。ロックダウン下でも漏れなく連絡、案内を希望します。</p>
<p>※今回のオンライン定期テストで、時間内にプリントアウトを行った後、テスト問題に取り掛かるまでの時間が負担になったとの感想でした。生徒によって対応能力に差があるとは思いますが、次の定期テストの際にはその点も考慮して頂きたいと思います。</p> <p>※日本人学校交流会はとても意欲的に参加出来ました。オンライン下でのこのような行事は、生徒達にとっても日々の目標や励みがより具体的になるととても良い機会だと感じます。</p> <p>予想以上に長いオンライン授業が続いていますので、このような座学以外の学びの場を積極的に活用して頂きたいと思います。</p> <p>※フリータイムで友達と楽しそうに過ごしている姿を見て親もとても安心しました。</p>
<p>このような状況が1年以上続いています。我が子が、嫌がらずに、毎日オンライン授業に出席出来ているのは、先生方のお陰だと感じております。ありがとうございます。</p>
<p>学期末に成績表を見ながらの面談があってもよかったのでは、と思います。</p> <p>中学生になり初めての成績表だったので、詳しく説明があったらよかったと思いました。</p>
<p>学校には2週間しか通学できませんでしたが、息子が楽しそうに、時に難しそうにオンライン授業を受けている姿は、ここマレーシアだからこそPCに触れる事が出来た糧になると思います。意外にすんなりと慣れてくれ、母は安心しました。有難うございました。</p>
<p>学習支援ソフトの「すらら」を利用しています。内容は良いと思いますが、回答がしづらいようです。例えば手書きが反映されなかったり（アイペンがないとやりにくい）、打ち込むところですらスムーズにいかなかったりします。これがストレスで学習意欲がそがれては残念だなと思います。</p>
<p>評価のつけ方について ABC それぞれの中で幅がある点は理解し、その数値合計点数の平均点により AAA が4になる。また AAB が5になる矛盾がある仕組みになっているという点、また過去の先生方の評価しづらさがあったのを改善したというのも理解は致しました。</p> <p>ご回答いただいた内容を、相談していた保護者の方にも共有させていただきましたが、AAB で今まで5にしてあげられなかった状況を、あげられるようになったという先生方の配慮は有難いですが、AAA が4になるというのは私と同様あまり納得はいかないと感じております。</p> <p>今日、口頭でも申し上げましたが一企業だった場合、やはりAAA評価、AAB評価とクリアに明記されているのに実際の給料は逆転するというのはやはり受け入れがたい実態かと思えます。</p> <p>制度を変えたばかりですぐに変更できず1年はこのままでという思いも分かりますが、制度が変えられないのであればやはり生徒が納得、理解しやすく且つモチベーションを失わない評価提示をよろしく願いいたします。</p> <p>また、質問させていただきました期末テスト等が50点満点になっている点、オンラインZoomで実施の為の制限とのお聞きしましたが、子どもたちにも共有したところ、50点のため問題数が減り、1点の間違いのインパクトがあるのは感じており、改善してほしいと言っておりました。</p> <p>100点テストにするため、テストのだけでもZoom時間を延ばす工夫を検討できないのかというのが話をしており、それは親も同意見です。</p> <p>オンライン授業が始まりすでに1年半経ち、Zoom運用ももう定着化、また今後も長引く或いは再度オンラインになる可能性もあると思いますので</p> <p>その制限で50点テストになり、国内の他生徒などと差が出てしまうのは避ける工夫を検討</p>

いただけないでしょうか。

子どもたちから聞いているのは先生方でZ o o mを有料にしているか無料にしているかで時間制限があるとのことですが、（〇〇先生は有料だときいています）

先生が時差でログインしたら連続開催時間延長できると思いますので、その辺工夫しての実施はできるのではないのでしょうか。

また、保護者としては休校中も設備管理費を支払いもしていますので、今学校も掃除も入っていない状況ですのでその費用分、先生方の全員のZ o o mの有料化などご検討いただけないのかなというのが会話して出ていた意見です。

オンライン授業に必要な事項と思いますので、ご検討いただけましたら幸いです。

オンライン授業が始まる前は保護者へ学校アンケートがありこういった意見などお伝えする場がありましたが、オンラインになってからアンケート実施されていませんのでお伝えする場がなく、今回の機会で他保護者と出た意見共有させていただきます。

テスト評価の仕方、また今回の評定の方法も、高校入試や編入試験で、他学校生徒と横並びで比較される大事な評価基準になりますので学校によって評価のつけ方が異なり不利になるというようなことがないよう海外の日本人学校にいても他校と変わらず公平な評価をしていただけることを願っております。

生徒が興味を持つような授業をより多く行って頂けるとありがたいです。

先生方が学校に通えない状況下でのオンライン授業というのは、並々ならぬストレスがあり、ご苦勞も絶えないことと思います。そんな中、子ども達を導いてくださり、本当にありがとうございます。

中学生にもなると、授業をどう受けているかも分からず、保護者としても先の受験に向けて、こんなことでいいのかなと不安しかありません。しかし、子どもに過度のプレッシャーを与えることも避けたいため、先生方をお願いするしかありません。これ以上お願いするのも忍びないのですが、下記の件ご検討いただきたいです。

本来学校でいたら、これ程自主学習の時間は取らないであろうと思うのですが、目を休めるためとはいえ、授業の進捗などに影響がないのか不安があります。自学もできるだけ、Zoomは繋いだり、質問したりしやすい環境で進めていただければと思います。また、一歩進んだ学習に自ら取り組めるように、意欲のある子へは応用問題を紹介していただくなど、情報を提供していただきたいです。

また、ほとんどの生徒が日本で受験をすることを考えると、情報を得るためにご協力いただけないかと思いますが、難しいことでしょうか。OBや日本の先生に繋いでいただけてもいいので、受験情報を自分で得られる場があればと思います。

先生方への負担を減らしつつも、子どもたちができるだけ対面に近い生活を送れるように、保護者も協力していきたいと思います。よろしく申し上げます。

先生方に深く感謝しております。毎日、長男の楽しそうな声が聞けて、幸せでした。

朝の会が始まってから、6時間目が終わるまで、昼食以外の時間は自室のパソコンの前から動いていない時がしばしばあり、かなり体が鈍っているように見られます。体育の授業でいろいろ考えてくださっているようで、その時は頑張っって体を動かしているようですが、どうしても移動距離がないので座っている時間が増えてしまいます。隙間時間で体を動かすようには伝えているのですが、親の言うことをあまり聞いてくれない（お年頃？）ようなので、この年代に体を動かし、汗をかいた方が良いというようなことをお話ししていただける機会があると助かります。

・完全ロックダウンということもあり、教職員の出勤も認められず自宅でオンライン授業の実施をしないといけないということで、先生方は本当に大変だったと思います。そのような中で、日々の授業の実施をいただき、本当にありがとうございます。

受験生で、日本の高校を受験するということもあり、塾にも行っていないため、息子の学力がどの程度なのかが全く分からず、その点が一番不安な点です。

また、対面授業が継続されている日本と比較して、授業の進度がどの程度なのかもわからずで心配です。

・授業で、資料を印刷しなければならないものがあつたようですが、我が家にはプリンターがないので、直接入力して提出できる書式にしてほしいです。

・生徒と話す時間も設けておられました。オンラインということもあり、実際に悩んで

いることや思いをきちんと伝えられないことがあったようです。（思春期ということもありますが）対面であれば、表情や態度から感じ取れるところがあるのかもしれませんが、画面上だとわかりにくいと思います。実際に「面倒だから、適当に答えといた」と、本当は言いたかったことを言わなかったということが何度かありました。オンライン授業に向いているお子様もいますが、うちの息子は全く向いていません。前年度と比べると、受験生と言うこともあって随分とましではありますが、それでもただ画面の前にジッと座っているオンライン授業に相当なストレスを抱えています。対面授業時に学校で先生たちと雑談するような感じで話す機会があれば、本音をいいやすかったりするのかなと思いました。

・提出物を出していないときに、一度先生から連絡がありました。

その時点ではかなりの量になっており、本人もいつの分なのかが把握しきれていない状況でした。都度提出物期限について先生から本人にメールで連絡があったようですが、メールを見ていないことも多いです。提出物を期限内にきちんと出していない本人が悪いのですが、そこまで大量になる前に、保護者にも連絡を入れていただければなと思いました。また、本人への連絡もメール以外の何か（オンライン授業のあと直接など）で、しっかりと伝達していただくなど、フォローがあるといいなと思いました。

・他校との交流会、ソーラン節の撮影・鑑賞会、昼休みの友だちとの交流、朝の会でのクイズなど、オンラインでも子どもたちが楽しめる企画を色々と実施していただき、息子は楽しんでいました。前年度のオンライン期間中は、友だちや先生との交流があまりなかったのも、ただ黙って授業や話を聞いているだけだったのが、たくさん発言をしたり、友だちと自由に会話を楽しむ機会が多くあり、前年度と比べると、オンライン授業のストレスが軽減したように思います。ありがとうございました。

1学期の終わりには中3担当の先生方大変お忙しい中、子どもたちの発表をZoom 参観形式で行なって下さりありがとうございました。3人の先生方が温かく子どもたちを見守って下さり、オンラインではあっても子どもたちが確実に成長している姿を見てとても安心いたしました。今後とも宜しくお願い申し上げます。

【御意見を受けて】

○オンライン授業について

・昨年度に引き続きオンライン授業が継続しております。子どもたちにとっても、保護者にとっても学習進度、習熟度はもとより、発表力の向上、集中力の維持など御心配のことと思います。本校では、先生方の年度異動交代もある中でしたが、4月当初から研究会・研修会を重ね、全ての先生方がオンライン授業をしっかりと提供できるよう準備してまいりました。1学期にはオンライン授業研究会で各先生方の授業を公開し、改善点を指摘し合うなど授業力向上を図っています。今後も、オンライン授業、対面授業どちらにおいても、子どもたちが興味・関心を持って積極的に参加するような授業づくりに取り組んでいきたいと考えております。

○連絡体制・情報発信について

・学校への連絡方法等についてですが、学校からの情報提供が不足して保護者の皆さまに御不便をおかけし申し訳なく思います。欠席については、学校HPメニューに「欠席連絡等連絡フォーム」がありますので御利用ください。また、学校、学年、学級への問い合わせについては、学校mail, 学年mail宛にて御連絡ください。担任・学年主任への直接連絡体制については今後検討してまいります。

・昨年度（2020年度）の授業時数についてです。学校からの情報提供がなく、保護者へは多大な御心配をおかけし申し訳ありませんでした。確認しましたところ、授業時数は文科省の時数に若干足りない状況がありましたが、学習内容については全ての学年において終了しております。また、文科省からも授業時数を下回ったことのみをもって学校教育法施行規則に反するものではなく、学習内容の習得を重視するよう指示も受けております。今年度もオンライン授業が続いておりますが、学習内容の確実な習得に力を注いでまいります。

・コロナ禍において、学校からの情報不足、遅れ等、保護者へは御不便、御心配をおかけし本当に申し訳ありませんでした。今後は学校の情報をできるだけ丁寧に、できるだけ早く提供していくことを目標に改善をしてまいりたいと考えます。

○児童生徒理解について

・オンラインでの学校生活が続く中、少しでも子どもたちの様子を理解しようと、朝の健康チェック、朝の会では子どもたち一人一人の観察を行っているところです。しかし、画面越しであるため十分に把握できていないこともあります。今回のアンケートから授業内容が分からず困っている子、先生の説明が聞こえづらいのに言えない子もいることが分かりました。この情報を先生方と共有し子どもの学習状況を丁寧に確認すること、また授業においては習熟度を確認し、個別指導で対応することを確認してまいります。

・現状ではオンライン授業のみでは子ども同士のコミュニケーションの場がとれず困っているという御意見を多くいただきました。現在、中学部や小学部の一部の学級ではオンライン昼食会、オンラインフリートークを開催しています。先生方にはこのような取組を紹介するとともに、各学級の実態に応じて子ども同士のコミュニケーションの場をどう工夫していくかについて検討していただくことにします。御意見ありがとうございます。

○学校の創意工夫について

・学校改善に向けてたくさんの御意見ありがとうございます。学校が良くなってほしいという保護者の願いをしっかりと受け止めたいと思います。すべての御意見には回答できませんが、1つ1つ学校変革への貴重な御意見として、関係者と共有して改善できることから取り組んでまいりたいと思います。

・教材配付についてですが、保護者の御負担を考えさまざまな案を検討したのですが、500人近くの人数であること、学年によって量や種類が変わる様々な教材、教具であること、を考え、今回、教材を全員の保護者へ確実にお渡しできる方法として、ドライブスルー方式とさせていただきます。御負担おかけし申し訳なく思っています。

・オンライン教材の自宅での印刷についてですが、ノート、教科書、ワーク等で対応できるよう工夫し、できるだけ印刷が少なくなるよう改善したいと思います。

・中学部「すらら」の進め方については、今後効果的に活用するためにも子どもたちへ丁寧に説明する必要があります。また、成績、評価の付け方については、御意見をいただいたあと、中学部へは「2学期中間テストについて」の公文にて御説明させていただきました。今後、対面授業が再開してまいります。子どもたちのがんばりをしっかりと評価できるよう検討、修正を重ねてまいります。どうぞ御理解ください。

・コロナ禍における学校行事の開催については、単に例年通りの考えのもと実施や中止、延期を判断することなく、御意見にもありましたように発想を変えた代替案等も提示してまいりたいと考えます。

○教師の指導について

・先生方の指導に対する御意見について、その中には意見としてあげるべきか悩みつつも勇気を持って書いていただいた方もいらっしゃることでしょう。本当にありがとうございます。私たち JSKL では、一つひとつの御意見を職員会議、校内研修等において全教職員で確認して、授業及び指導の改善を図ってまいります。私たち JSKL はこれからも子どもファーストの考えのもと、子どもへの声かけの仕方、授業の在り方、提出物の方法などを改善してまいります。今後とも改善点がありましたら御意見をいただけると助かります。どうぞよろしく願いいたします。

※保護者の皆さま、学校改善に向けて貴重な御意見をいただき感謝致します。全ての御意見に回答はできませんでしたが、それぞれの御意見については全教職員で共有すると共に、御意見の趣旨をしっかりと受け止め、改善策を検討し、できるところから取り組んでまいりたいと考えております。本校の学校運営には保護者の御理解、御支援が必要です。今後ともよろしく願いいたします。